

証券コード6859

エスペック株式会社

2015年度(2016年3月期)
第2四半期決算説明会

2015年11月16日

www.espec.co.jp

目次

会社概要

2015年度第2四半期 決算概要

2015年度第2四半期決算 セグメント別分析

2015年度通期計画

2015年度上期の主な取り組み

参考資料

会社概要

大阪にて創業68周年 環境試験器の業界トップメーカー

会 社 名	エスペック 株式会社
本社住所	大阪市 北区 天神橋 3-5-6
代 表 者	石田 雅昭 (いしだ まさあき)
創業年月日	1947年(昭和22年)7月25日
設立年月日	1954年(昭和29年)1月13日
資 本 金	6,895百万円
発行済株式総数	23,781,394株
従業員数	1,381名(連結)
事業内容	環境試験器、エナジーデバイス・半導体、 植物工場の製造・販売、アフターサービス、受託試験など



本社

(2015年9月30日現在)

グローバルネットワーク

連結会社 11社
(海外7社、国内4社)

海外ネットワーク
43カ国33社

国内拠点 26カ所
国内代理店 48社



(2015年9月30日現在)

TOPICS

世界初「バッテリー安全認証センターの開設」

車載用バッテリーの国際規則への適合をサポートし
日本の自動車産業の発展に貢献してまいります。

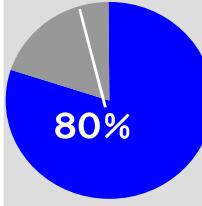
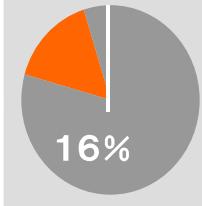


バッテリー安全認証センター
(宇都宮テクノコンプレックス内)



開所式（2015年9月17日）

事業概要(各事業の市場／用途)

		主要製品	市場	用途	売上構成比 2015年度 2Q累計	
装置事業	環境試験器	<ul style="list-style-type: none"> ・恒温恒湿器 ・冷熱衝撃装置 ・小型環境試験器 ・恒温恒湿室 ・複合試験機 ・ハストチャンバー 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子部品、 電子機器 ・自動車 ・半導体 ・医薬品、化粧品、 食品等 	<ul style="list-style-type: none"> ・R & D ・信頼性評価 ・生産、検査 	 <p>80%</p>	
	エナジーデバイス装置	<ul style="list-style-type: none"> ・二次電池充放電サイクル評価装置 ・二次電池安全性評価装置 ・パワー半導体用試験装置 ・燃料電池環境試験装置 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代自動車 ・二次電池 ・パワー半導体 ・燃料電池等 	<ul style="list-style-type: none"> ・R & D ・信頼性評価 ・安全性評価 ・生産 		
	半導体関連装置	<ul style="list-style-type: none"> ・バーンイン装置 ・半導体評価装置 ・計測システム 	<ul style="list-style-type: none"> ・半導体 ・自動車 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産、検査 ・開発、評価 		
サービス事業	アフターサービス エンジニアリング	<ul style="list-style-type: none"> ・アフターサービス ・機器周辺工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子部品、 電子機器 ・自動車 ・半導体 	—	 <p>16%</p>	
	受託試験 レンタル	<ul style="list-style-type: none"> ・受託試験 ・機器レンタル ・リセール ・校正 	<ul style="list-style-type: none"> ・機器レンタル ・校正 	<ul style="list-style-type: none"> ・R & D ・信頼性評価 		
その他 事業	環境エンジニアリング	森づくり、水辺づくり、都市緑化				
	新規事業	植物工場、将来の収益源となり得る新たな事業の開発・創造				

2015年度第2四半期 決算概要

決算総括

■受注高は、すべての事業セグメントが前年同期比で増加

■売上高は、国内市場、海外市場とも、前年同期比で増加

・国内 汎用性の高い標準製品は好調に推移

カスタム製品は前年同期比で増加

・海外 中国・アジアは、輸出が堅調、中国子会社は前年同期比で増加

■利益面は、売上高の増加により、前年同期比で35.4%増

■中間配当金は、期初計画どおり1株当たり9円を実施

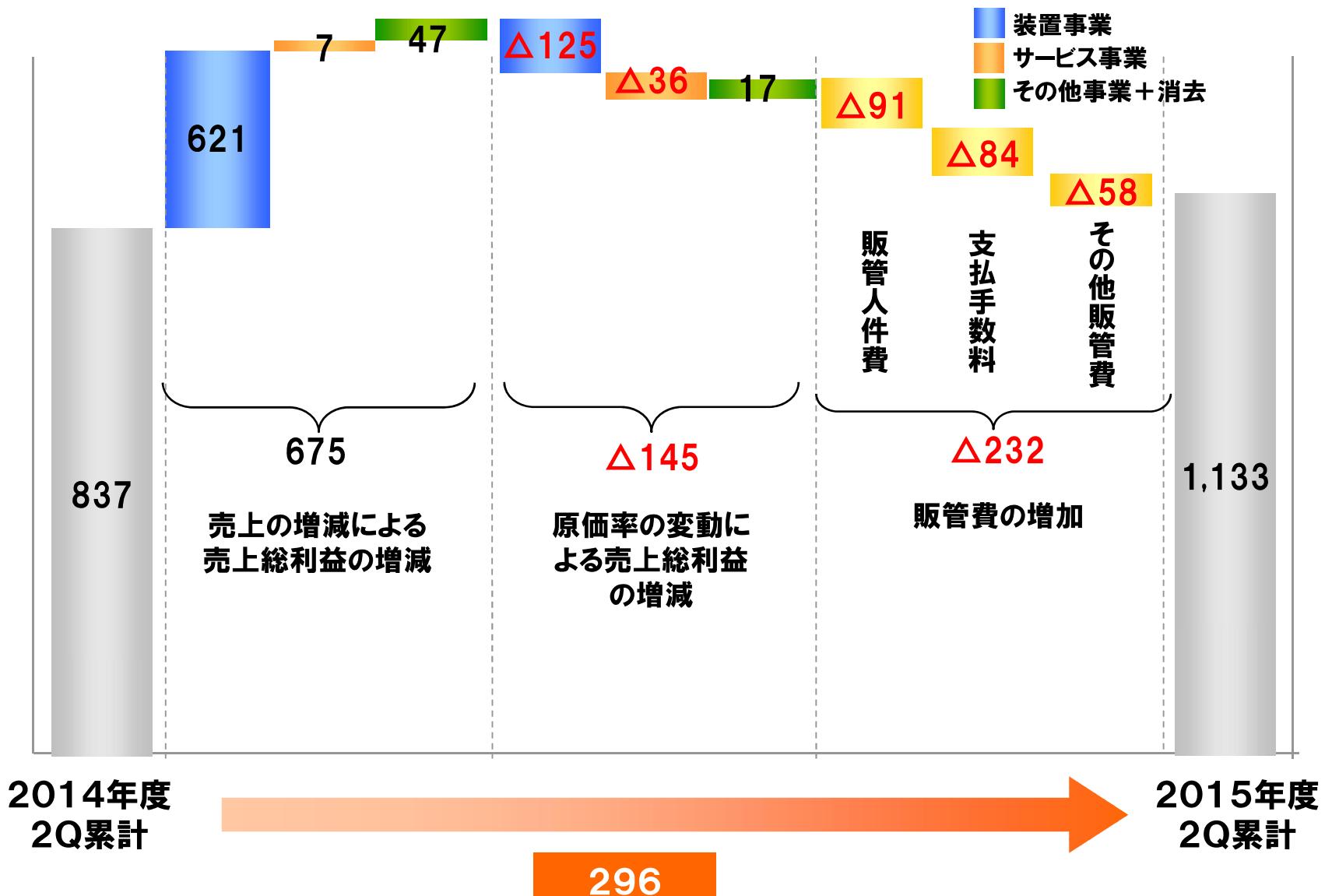
損益の状況

(百万円)

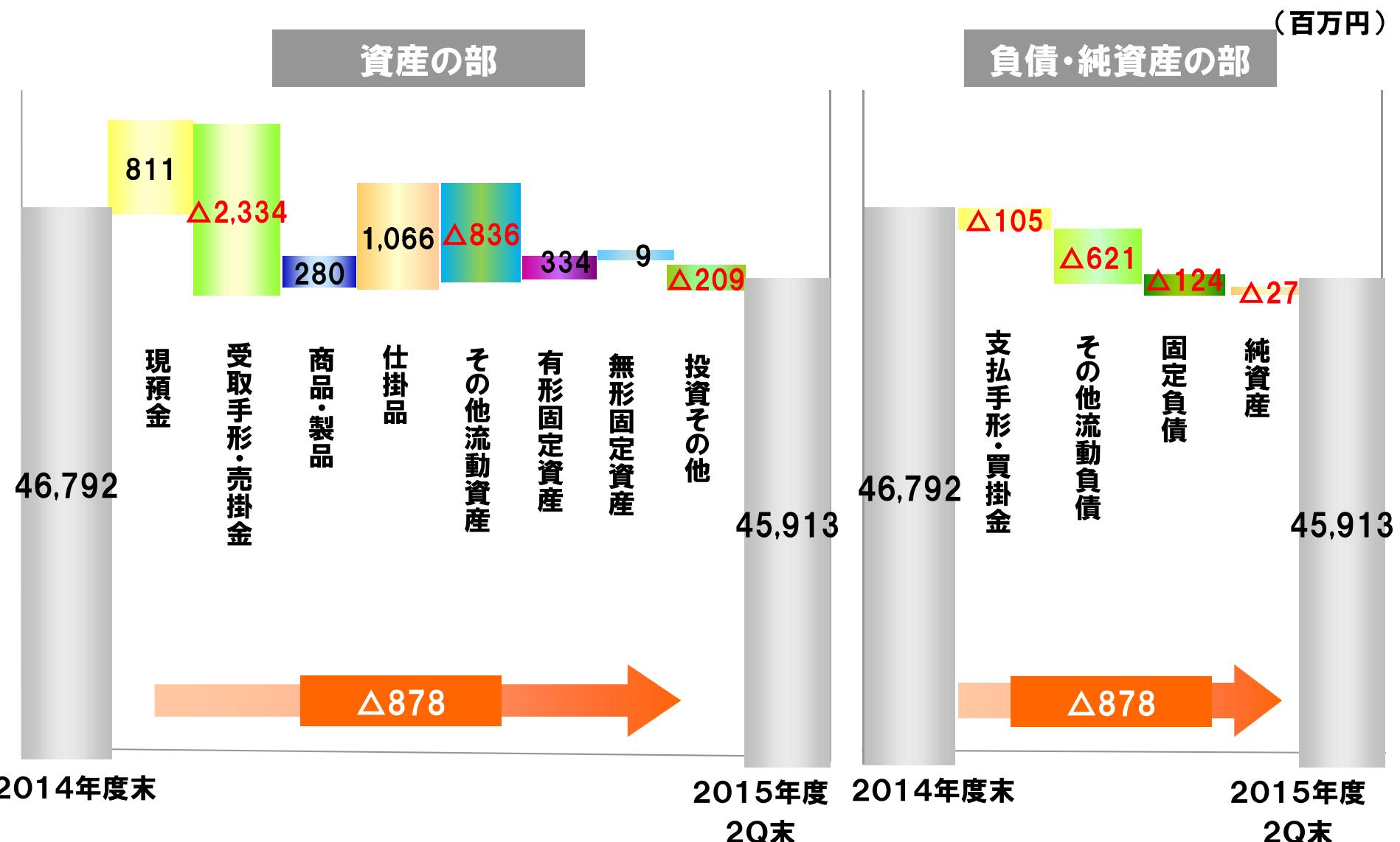
	2014年度 2Q累計	2015年度 2Q累計	前年同期比	期初計画
受注高	17, 418	20, 764	19. 2%	18, 000
売上高	14, 196	16, 136	13. 7%	16, 000
売上原価 (原価率)	8, 981 (63. 3%)	10, 392 (64. 4%)	15. 7% (-1. 1pt)	10, 260 (64. 1%)
売上総利益	5, 215	5, 743	10. 1%	5, 740
販管費	4, 377	4, 609	5. 3%	4, 740
営業利益	837	1, 133	35. 4%	1, 000
経常利益	953	1, 274	33. 7%	1, 100
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	590	802	35. 9%	750

営業利益の増減要因分析

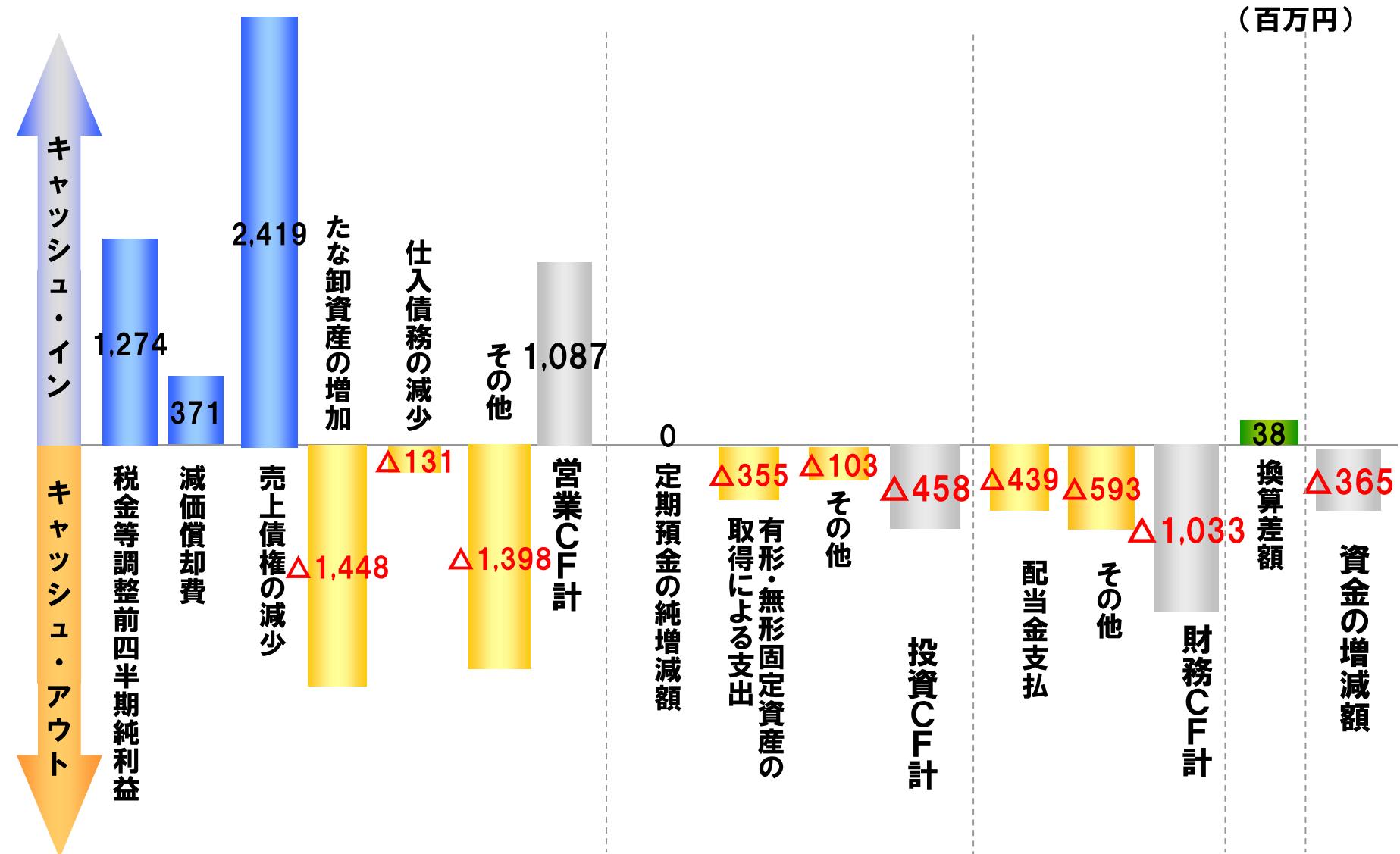
(百万円)



資産・負債の増減要因分析



キャッシュフローの状況



2015年度第2四半期決算 セグメント別分析

セグメント別の状況

(百万円)

セグメント		2014年度 2Q累計	2015年度 2Q累計	前年同期比	期初計画
装置事業	受注高	14,004	17,156	22.5%	14,600
	売上高	11,166	12,909	15.6%	12,900
	営業利益	698	887	27.1%	850
サービス事業	受注高	2,860	2,944	2.9%	2,900
	売上高	2,594	2,615	0.8%	2,700
	営業利益	186	215	15.5%	200
その他事業	受注高	678	808	19.3%	600
	売上高	553	733	32.6%	500
	営業利益	△47	32	-	△40
連結消去	受注高	△124	△145	-	△100
	売上高	△118	△122	-	△100
	営業利益	0	△2	-	△10
計	受注高	17,418	20,764	19.2%	18,000
	売上高	14,196	16,136	13.7%	16,000
	営業利益	837	1,133	35.4%	1,000

装置事業セグメント

環境試験器

- 国内市場の売上高は、増加
 - ・汎用性の高い標準製品は、受注高・売上高ともに前年同期を上回る
 - ・カスタム製品は、受注高、売上高とも好調で前年同期を上回る
- 海外市場の売上高は、増加
 - ・中国への輸出は堅調、中国子会社は前年同期を上回る

エナジーデバイス装置

- 車載用二次電池用評価装置・燃料電池用評価装置の受注が堅調に推移
- 受注高は前年同期を上回るが、売上高は前年同期の水準に及ばず

半導体関連装置

- 受注高は好調で前年同期を上回る
- 売上高は前年同期の水準には及ばず

装置事業セグメント

(百万円)

	2014年度 2Q累計	2015年度2Q累計	前年同期比	期初計画
受注高	14,004	17,156	22.5%	14,600
売上高	11,166	12,909	15.6%	12,900
営業利益 [利益率(%)]	698 [6.3%]	887 [6.9%]	27.1%	850 [6.6%]

サービス事業セグメント

	2014年度 2Q累計	2015年度2Q累計	(百万円)	期初計画
			前年同期比	
受注高	2, 860	2, 944	2. 9%	2, 900
売上高	2, 594	2, 615	0. 8%	2, 700
営業利益 [利益率 (%)]	186 [7. 2%]	215 [8. 2%]	15. 5%	200 [7. 4%]

アフターサービス・エンジニアリング

- 受注高・売上高とともに、前年同期並

受託試験・レンタル

- 主力のテストコンサルティングが堅調に推移し、受注高・売上高ともに好調だった前年同期並

その他事業セグメント

(百万円)

	2014年度 2Q累計	2015年度2Q累計		期初計画
			前年同期比	
受注高	678	808	19. 3%	600
売上高	553	733	32. 6%	500
営業利益 [利益率(%)]	△47 [△8. 6%]	32 [4. 4%]	—	△40 [△8. 0%]

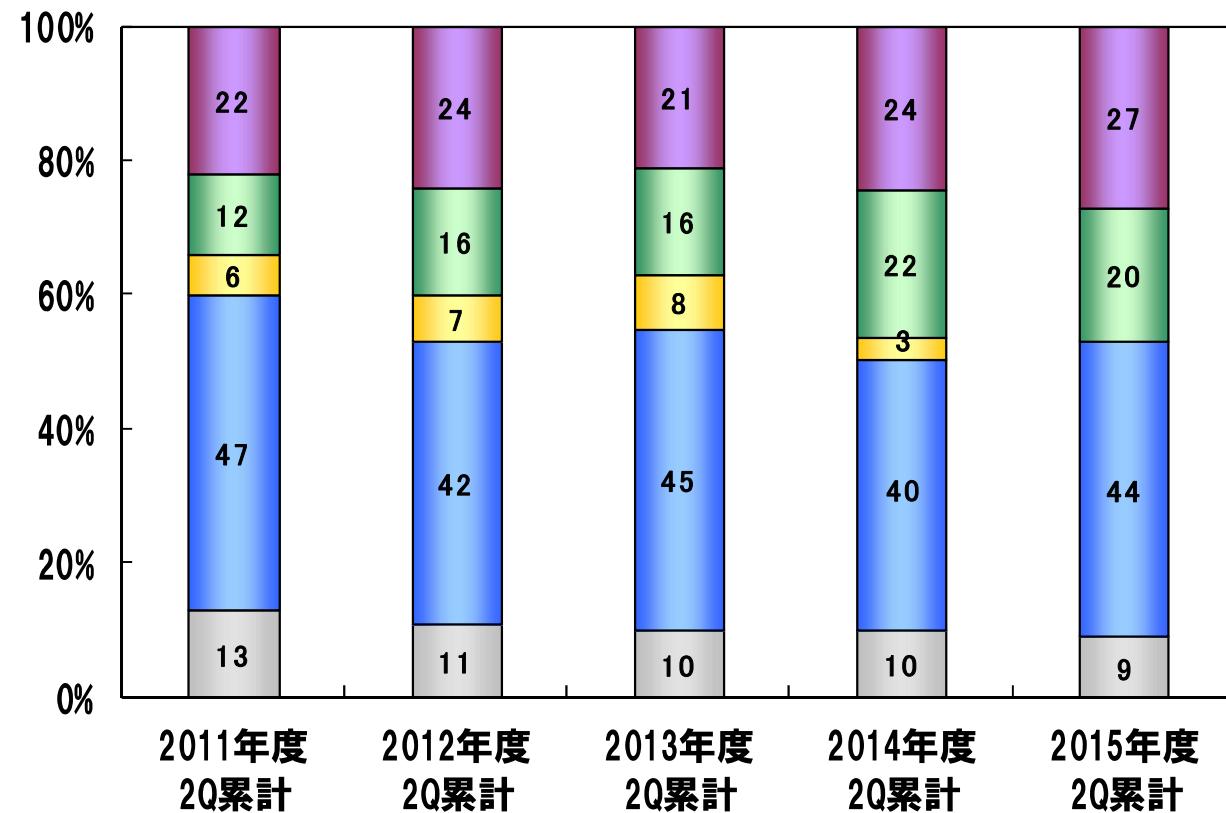
環境エンジニアリング・植物工場

- 環境エンジニアリングの森づくりや植物工場事業が堅調に推移
- 受注高・売上高ともに、増加

市場別売上構成比

単体(装置事業)

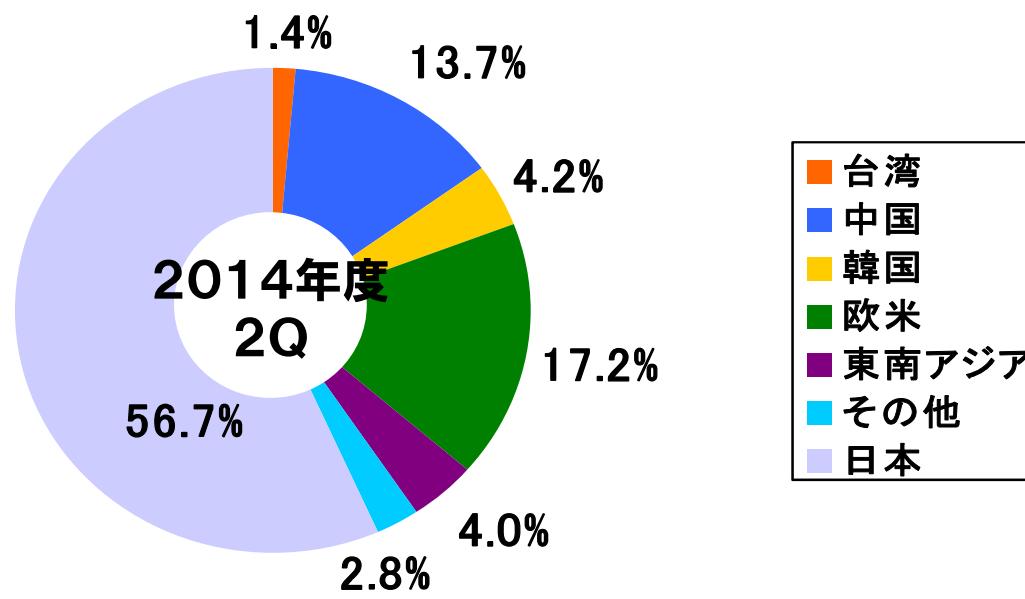
- その他市場
- 自動車市場
- フラットパネルディスプレイ市場
- 電子部品・電子機器市場
- 半導体市場



地域別売上構成比

2014年度 2Q累計

海外売上高比率:43.3%

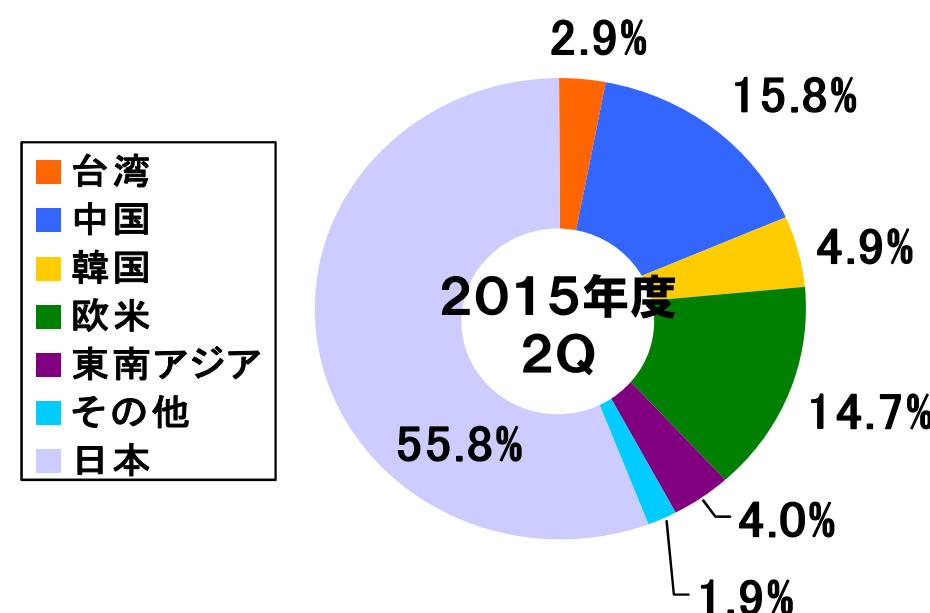


計 14,196百万円

(海外売上高:6,142百万円)

2015年度 2Q累計

海外売上高比率:44.2%



計 16,136百万円

(海外売上高:7,125百万円)

2015年度通期計画

2015年度 通期計画

	2014年度	2015年度 計画					(百万円)
		通期 実績	修正計画				通期 (期初計画)
			上期実績	下期計画	通期計画	通期前期比	
受注高	36, 287	20, 764	17, 236	38, 000	4. 7%	36, 500	
売上高	33, 661	16, 136	18, 864	35, 000	4. 0%	35, 000	
売上総利益 [利益率(%)]	12, 094 (35. 9%)	5, 743 [35. 6%]	6, 656 [35. 3%]	12, 400 [35. 4%]	2. 5%	12, 400 [35. 4%]	
営業利益 [利益率(%)]	2, 643 (7. 9%)	1, 133 [7. 0%]	1, 667 [8. 8%]	2, 800 [8. 0%]	5. 9%	2, 800 [8. 0%]	
経常利益 [利益率(%)]	3, 044 (9. 0%)	1, 274 [7. 9%]	1, 726 [9. 1%]	3, 000 [8. 6%]	△1. 5%	3, 000 [8. 6%]	
親会社株主に帰属 する当期純利益 [利益率(%)]	2, 118 (6. 3%)	802 [5. 0%]	1, 298 [6. 9%]	2, 100 [6. 0%]	△0. 9%	2, 100 [6. 0%]	
設備投資額	954	620	740	1, 360	42. 6%	1, 360	
減価償却費	637	368	446	814	27. 8%	814	
研究開発費	1, 013	413	637	1, 050	3. 7%	1, 050	
1株当たり純利益 (円)	91, 19	34, 70	56, 21	90, 91	△0. 3%	90, 91	

装置事業セグメント

(百万円)

	2014年度	2015年度 計画					通期 (期初計画)
		修正計画					
	通期実績	上期実績	下期計画	通期計画	通期前期比		
受注高	29, 399	17, 156	13, 845	31, 000	5. 4%	29, 500	
売上高	26, 992	12, 909	15, 291	28, 200	4. 5%	28, 200	
営業利益 [利益率 (%)]	2, 178 [8. 1%]	887 [6. 9%]	1, 413 [9. 2%]	2, 300 [8. 2%]	5. 6%	2, 300 [8. 2%]	

サービス事業セグメント

(百万円)

	2014年度		2015年度 計画（修正なし）		
	通期 実績	上期 実績	下期 計画	通期 計画	前期比
受注高	5, 589	2, 944	3, 056	6, 000	7. 4%
売上高	5, 541	2, 615	3, 185	5, 800	4. 7%
営業利益 [利益率(%)]	430 [7. 8%]	215 [8. 2%]	285 [8. 9%]	500 [8. 6%]	16. 3%

その他事業セグメント

(百万円)

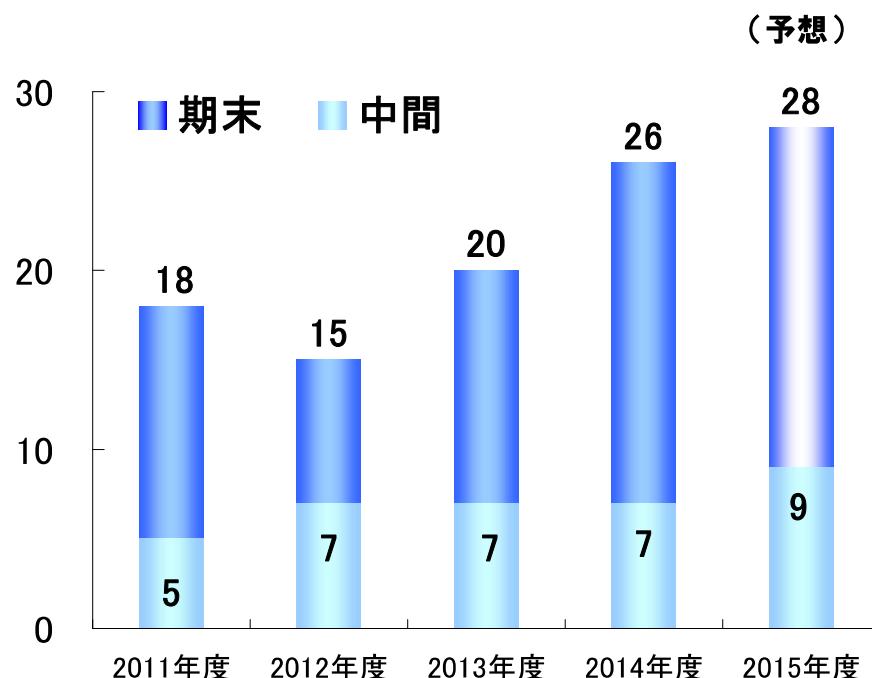
	2014年度	2015年度 計画（修正なし）			
		通期 実績	上期 実績	下期 計画	通期 計画
受注高	1, 527	808	392	1, 200	△21. 4%
売上高	1, 350	733	467	1, 200	△11. 1%
営業利益 [利益率(%)]	34 [2. 5%]	32 [4. 4%]	△22	10 [0. 8%]	△70. 6

配当政策

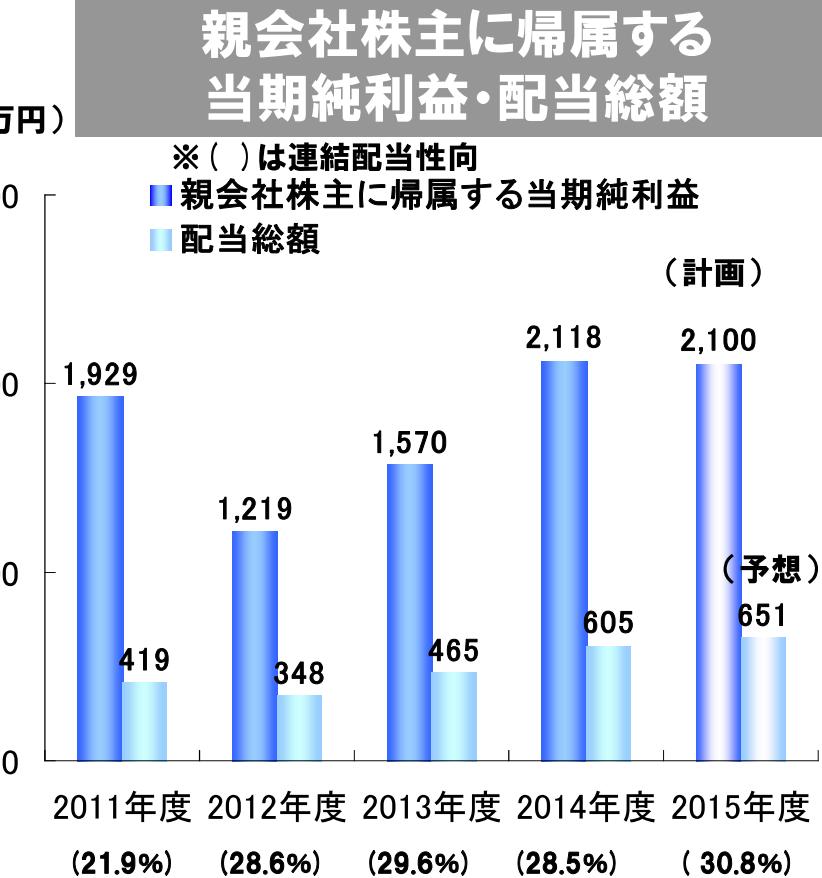
配当方針

株主のみなさまへの利益還元を経営の重要課題の一つと認識するとともに、永続的な企業価値の向上が株主価値向上の基本と考え、配当は継続性と配当性向を勘案して決定

一株当たり配当金



親会社株主に帰属する当期純利益・配当総額



2015年度上期の主な取り組み

2015年度上期の主な取り組み

中国における販売および生産体制の再構築



2015年度上期の主な取り組み

「ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.」を設立
「ASEANテクニカルサポートセンター」を開設

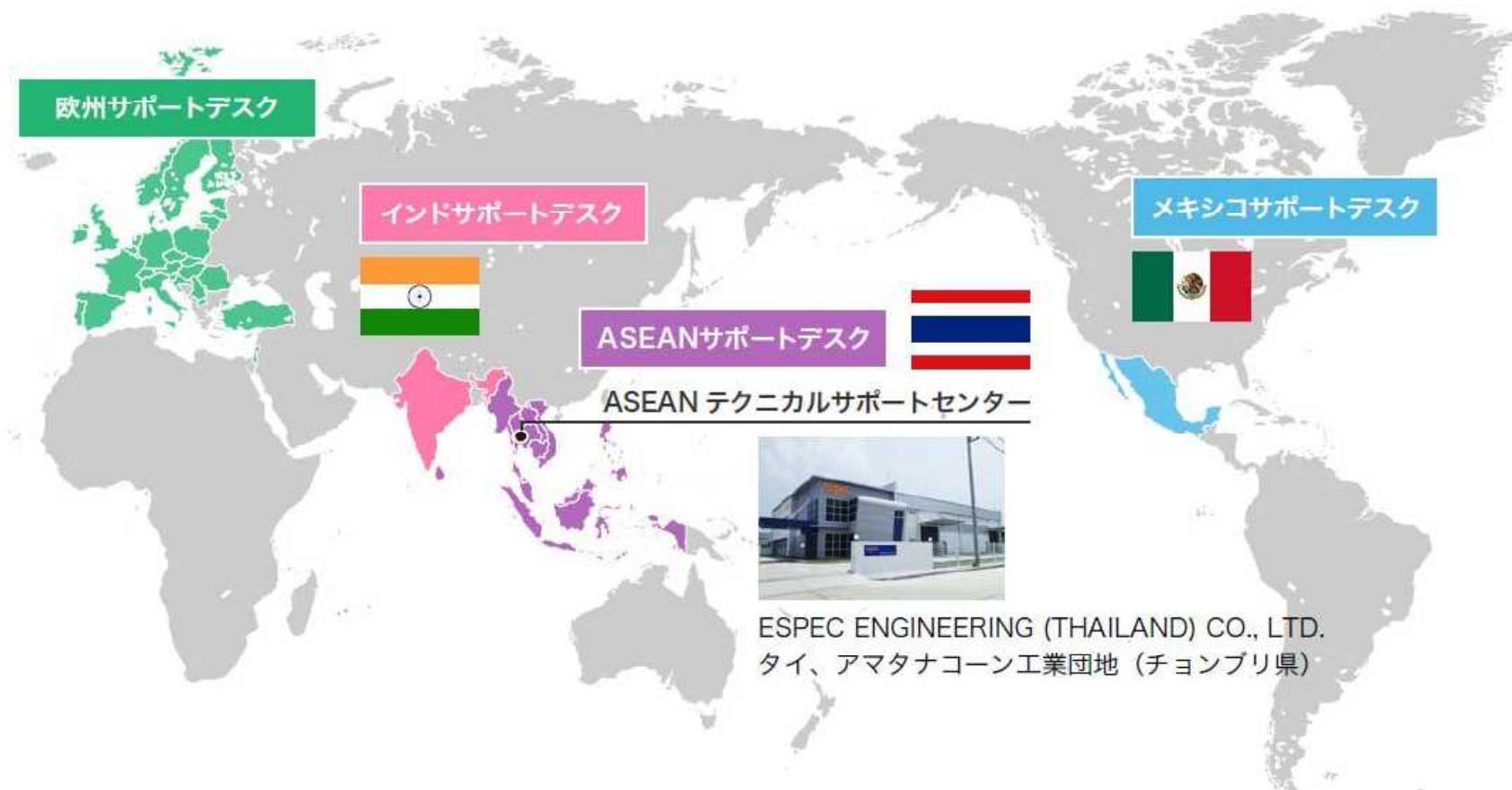


ESPEC ENGINEERING (THAILAND) CO., LTD.



2015年度上期の主な取り組み

世界各国にグローバルサポートデスクを拡充



2015年上期の主な取り組み

業界初

装置の「5年保証」

5年保証

自動車市場向け

製品ライナップの拡充



恒温恒湿器 プラチナスJシリーズ



冷熱衝撃装置TSAシリーズ



小型環境試験器



燃料電池用評価装置

Quality is more than a word

ESPEC

**この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。
それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、
当社が計画・予測したものであります。
実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは
異なる場合があり、この資料はその実現を確約したり、保証するものでは
ございません。**

【お問い合わせ先】

エスペック株式会社

〒530-8550 大阪市北区天神橋3-5-6

TEL 06-6358-4744

FAX 06-6358-4795

e-mail ir-div@espec.jp

コーポレートコミュニケーション部

部長 西谷 淳子

IR担当 池嶋 由衣

參考資料

環境試験の沿革

環境試験とは

電子部品などのさまざまな工業製品について、温度、湿度、圧力、振動などの環境因子による影響を分析・評価し、製品の品質を確保するための試験

<1950年代>

日本で民生品の環境試験がJIS規格化



<1970年代・1990年代>

「信頼性」「品質管理」が製品開発の重要なテーマとなり、電子化・電装化の加速に伴い需要が飛躍的に拡大

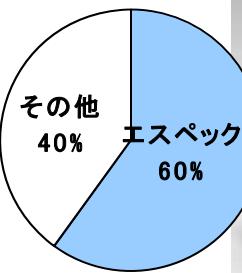


<現在>

二次電池や太陽電池など新エネルギー分野において需要が拡大



1961年 日本初の環境試験器を開発



国内シェア No.1に



【低温恒温恒湿器 ルシファー】

【恒温恒湿器 プラチナスJシリーズ】

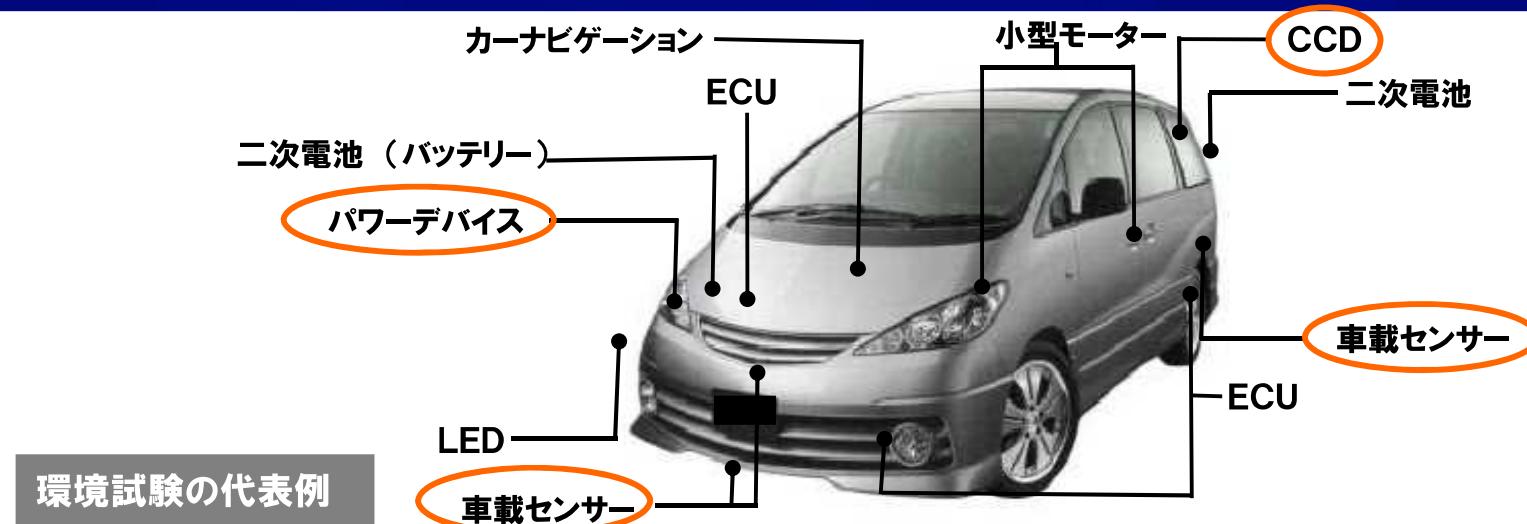
事業の変遷

環境試験器で培った

「環境創造技術」を軸に事業を拡大



【装置事業】環境試験器の用途事例



デバイス	プロセス／試験条件		当社製品
【パワーデバイス】 	検査	■冷熱衝撃試験: $-40^{\circ}\text{C} \leftrightarrow +125^{\circ}\text{C}$	冷熱衝撃装置
		■高温放置: $+175^{\circ}\text{C}$, $+85^{\circ}\text{C}$	(小型)オープン
		■バーンイン試験	バーンイン装置
【車載センサー】 	検査	■基板の温度サイクル試験: $-40^{\circ}\text{C} \leftrightarrow +110^{\circ}\text{C}$	低温恒温器(プラチナス)/オープン
		■はんだ付け後の温度特性試験: $-30^{\circ}\text{C} \Rightarrow +85^{\circ}\text{C}$ をリニア変化	バーンイン装置・急速温度変化チャンバー
	評価	■冷熱衝撃試験: $-30^{\circ}\text{C} \leftrightarrow \text{RT} \leftrightarrow +80^{\circ}\text{C}$, $-55^{\circ}\text{C} \leftrightarrow +155^{\circ}\text{C}$	冷熱衝撃装置
【CCD/CMOS】 	生産	■拡散試験: $+150^{\circ}\text{C}$	小型オープン
		■洗浄後の乾燥: $+85^{\circ}\text{C}$	クリーンオープン
	評価	■スクリーニング: $+85^{\circ}\text{C}$	恒温器(プラチナス)/バーンイン装置
		■温湿度試験: $+85^{\circ}\text{C} / +85\%rh$, $+60^{\circ}\text{C} / 90\%rh$	恒温恒湿器(プラチナス)
	検査	■加速試験: $+120^{\circ}\text{C} / 100\%rh$	HASTチャンバー
		■冷熱衝撃試験: $-40^{\circ}\text{C} \leftrightarrow +125^{\circ}\text{C}$, $-20^{\circ}\text{C} \leftrightarrow +85^{\circ}\text{C}$	冷熱衝撃装置

【装置事業】新製品紹介

発売日	製品名	特長
2015年2月	低温恒温恒湿器	・食品の保存試験 ・医薬品・化粧品の長期冷蔵保存試験
2014年11月	冷熱衝撃装置TSAシリーズ	・最新のコントローラーを搭載し、操作性を向上
2014年11月	アドバンストセーフティテスター	・二次電池の3種の安全性試験を1台で実施
2014年11月	アドバンストバッテリーチャンバーNext	・二次電池の充放電試験をより高精度に 温度制御できる恒温槽
2014年7月	ライトスペック恒温恒湿器	・100V／15Aで使用可
2014年7月	小型超低温恒温器ミニサブゼロ	・-85℃から+180℃を精密制御
2014年5月	安定性試験器／安定性試験室	・国際基準に適合した計9機種をラインナップ
2013年11月	小型環境試験器	・システムアップの行いやすさ ・ネットワークを活用した機能を拡張
2012年12月	アドバンストバッテリーテスター ラインナップを拡充	・二次電池の充放電評価システム ・試験の処理量、試験電流を高める

【装置事業】TOPICS

「小型環境試験器」が 2014年度グッドデザイン賞を受賞しました

恒温恒湿器プラチナスJシリーズに続き、小型環境試験器もグッドデザイン賞を受賞しました。

ユーザーである研究者やエンジニアが身近に使える環境試験器を実現するために、コンパクトなボディに機能を実装した点や、本体装置と多彩なオプションを統一感を持ってデザインした点が評価されました。



【装置事業】TOPICS

業界初 「製品5年保証」をスタート

2015年1月、お客さまとの信頼関係をより確かな
ものにするために、『つながる』『安心』をキーワードに
5年間の製品無償保証をスタート

●対象製品



恒温恒湿器 プラチナスJシリーズ



小型環境試験器



冷熱衝撃装置TSAシリーズ

【装置事業】 エナジーデバイス装置の用途事例

充放電サイクル評価装置

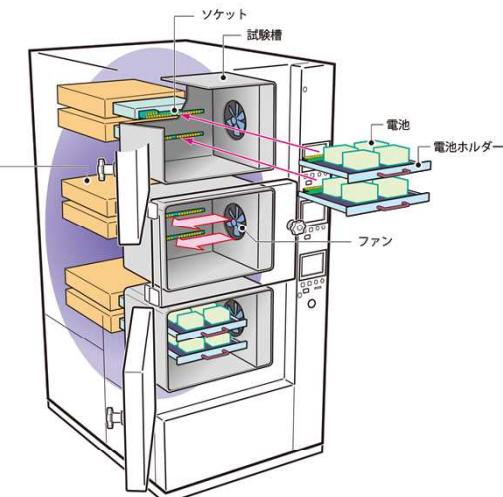
ハイブリッド自動車や電気自動車など次世代自動車に用いられるリチウムイオン二次電池の信頼性や安全性を確保するための装置



二次電池



充放電サイ
クル負荷



二次電池の充放電特性を確認

充放電サイクル評価装置
アドバンストバッテリーテスター

二次電池の性能や寿命を評価

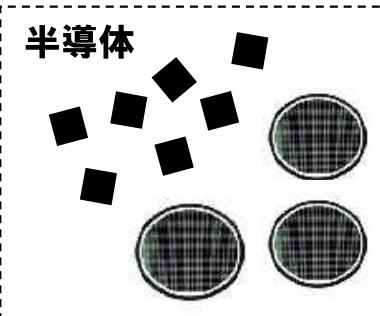
【装置事業】半導体関連装置の用途事例

スクリーニング

半導体デバイス製造の最終検査工程において、不良品を除去し初期品質を確保



バーンインチャンバー



潜在的な初期故障を除去

信頼性評価

新しい技術開発において、信頼性確保に向けた基本的な故障形態を評価



導体抵抗評価システム



電子部品のはんだ接合部分の信頼性を電気的に評価

熱サイクル負荷



はんだ接合部分の不良例

【サービス事業】

アフターサービス・エンジニアリング

製品の予防保全、メンテナンスサービス、製品の改善・改良、設置・移設など

- 国内No. 1のネットワークによるスピーディな対応
- 業界初のサービス「エスペックオンラインサポート」をスタート
- 世界各国に代理店を構え、海外においても「グローバルサポートデスク」を設置

受託試験・レンタル

受託試験・分析・評価、コンサルティング、製品レンタル、中古製品の販売、試験器校正など

- 国内5ヵ所、中国2ヵ所に受託試験所を展開

(国内:宇都宮2ヵ所・豊田・刈谷・神戸、中国:上海・蘇州)

- ・ ISO/IEC17025に基づくIECQ独立試験所
- ・ 計量法校正事業者認定制度 (JCSS) に基づく校正機関

- テュフズードジャパン(株)と車載用二次電池の
安全性試験・認証サービスについて業務提携

- 2015年9月、世界初「バッテリー安全認証センター」を開設 【バッテリー安全認証センター】
国連規則に定められた全9項目の安全性試験から
認証申請までワンストップサービスの提供



【サービス事業】TOPICS

世界初「バッテリー安全認証センター」を開設

2015年9月、宇都宮テクノコンプレックスに新たに開設

国連規則ECE R100-2. Part IIに適合する試験・認証申請できる
サポートするワンストップサービスを提供



バッテリー安全認証センター
(宇都宮テクノコンプレックス内)



圧壊試験機(第1安全試験室) 第2安全試験室



【その他事業】 環境エンジニアリング

環境エンジニアリング

■ 森づくり

潜在自然植生データによる樹種選定、幼苗植栽手法を用いた郷土の森づくり



■ 水辺づくり

水生植物を活用した、自然環境復元、植生護岸の形成、水質浄化

■ 都市緑化

ヒートアイランド現象の緩和に効果的な苔による屋上・壁面緑化システム



植物工場事業

植物の育成に必要な光・温湿度・養分などを最適にコントロールして植物を育てる植物研究・育成システムおよび装置



コンテナ式植物工場



ファイトロン

【その他事業】TOPICS

農作物の高温障害対策技術の開発に貢献
環境農林水産総合研究所に「ファイトロン」を納入
地球温暖化環境が農作物に及ぼす影響と対策技術を目的に検証



ファイトロン(人工気象栽培装置)